

1 製品および会社情報

製品分類	ActiClean™ Gel
CAS #	ガラスクリーナー
推奨制限事項	知見なし
メーカー情報	Trojan Technologies 3020 Gore Road London, ON N5V 4T7 CA 電話番号 : 519-457-3400 電話番号 : 888-220-6118
CANUTEC	電話番号 : 613-996-6666

2 危険性の特定

物理的危険性	区分外
健康有害性	区分外
環境有害性	区分外
WHMIS 2015 で定義された危険有害性 ラベル要素	
ハザードシンボル	なし
シグナルワード	なし
危険有害性情報	この混合物は分類基準に合致していない。
注意書き	
予防	良好な産業衛生習慣を守る。
対応	取り扱い後は手を洗う。
保管	混触禁止物質から離して保管する。
廃棄	地方自治体の要件に従って廃棄物および残留物を廃棄する。
WHMIS 2015 : 健康に対する分類 されてない危険有害性 (HHNOC)	知見なし
WHMIS 2015 : 物理化学的に分類 されてない危険有害性 (PHNOC)	知見なし
分類されていない危険有害性 (HNOC)	知見なし
補足情報	なし

3 組成/成分情報

混合物組成のコメント この製品は、WHMIS/OSHA 基準では非危険物であると考えられている。

組成物質及び組成比

物質名称	CAS No. -	濃度 (% w/w)
水	N/A	90
リン酸 (食品グレードFC / NCC)	7664-38-2	4.8
GelWhite-H XR	N/A	2.6
尿素 (食品グレードUSP)	57-13-6	2.6

GelWhite-H XR:

物質名称	CAS No. -	濃度 (% w/w)
ベントナイト (高純度)	1302-78-9	>86
水	N/A	5-8

硫酸カルシウム	7778-18-9	3-5
結晶シリカ	14808-60-7	0.5-1

4 応急措置

吸入した場合	症状が現れたら、被災者を新鮮な空気の場所に移動させる。症状が続く場合は、医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	冷水で洗い流す。石鹸と水で洗う。炎症が続くようであれば、医師の診察を受ける。
眼に入った場合	眼を開けたまま、水で15～20分間優しく洗う。コンタクトレンズを装着している場合は、最初の5分間にコンタクトレンズを外し、その後、洗眼を続ける。
飲み込んだ場合	口をすすぐ。嘔吐をさせないこと。嘔吐した場合、誤嚥の危険を減らすために、被災者を前方に傾ける。意識不明の者、または痙攣している者には、決して何も口移しで与えてはならない。
最重要 症状 / 影響、急性および遅発性	眼に入った場合、一時的に炎症を起こすことがある。
直ちに医師の診断を受けさせ、特別な治療が必要な場合の指示	患者に対して対症療法を行う。
全般情報	気分が悪い時は、医師の診断を受けること（可能であればラベルとSDSを見せる）。医療従事者が関係する資材を認識し、自身を保護するための予防措置をとることを確認する。眼や皮膚に触れないようにする。子供の手の届かないところに置く。

5 消火方法

適切な消火剤	霧水泡粉末消火剤二酸化炭素 (CO ₂)。
不適切な消火剤	火災を拡大させるので、水噴射を消火器として使用してはならない。
化学物質による特有の危険有害性	火災時、健康に有害なガスが発生する可能性がある。
消火活動を行う者の特別な保護具及び注意事項	火災時には、自給式呼吸器と全身保護衣を着用しなければならない。
消火用具 / 消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動させる。
特定の消化方法	標準的な消火方法を用い、他の関係物質の危険性を考慮する。
一般的な火災の危険性	異常な火災や爆発の危険性は指摘されていない。
危険有害な燃焼生成物	以下のものを含むが、これに限定されない。炭素酸化物

6 偶発的な放出対策

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	不要な人員を遠ざける。個人用保護具については、 項 8 を参照。
封じ込め及び洗浄の方法と機材	大量の流出：危険でなければ、流出物を止める。可能であれば、流出した物質を堤防で囲む。ビニールシートで覆い、拡散を防止する。バーミキュライト、乾燥砂または土に吸収させ、容器に入れる。製品の回収後、水で洗い流す。 少量の流出：吸収性物質（例：布、フリース）で拭き取る。表面を十分に洗浄し、残留する汚染を除去する。
環境に対する注意事項	こぼれた液を元の容器に戻して再使用しない。廃棄物処理については、 項 13 を参照。

7 取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項	取り扱い後はよく洗う。この物質の取り扱いには、適切な産業衛生習慣を用いること。使用中は飲食をしない。
安全な保管条件（非適合性を含む）	密閉できる容器に保管する。混触禁止物質から離して保管する（ 項 10 を参照）。子供の手の届かないところに置く。

8 暴露防止及び保護措置

職業上の暴露限界	成分に関する暴露限界値は記載されていない。
生物学的限界値	成分に関する生物学的暴露限界値は記載されていない。

安全データシート

適切な工学的制御

良好な全体換気（通常、1時間当たり10回の換気）が必要。換気速度は条件に合わせる必要がある。該当する場合、行程囲壁、局所排気、その他の工学的制御を使用して、空気中のレベルを推奨暴露限度以下に維持する。暴露限界が設定されていない場合は、空気中のレベルを許容範囲内に維持する。

個人用保護具、眼 / 顔面保護具等の保護具を着用する。

眼 / 顔面保護具

サイドシールド付き保護眼鏡（またはゴーグル）を着用する。

皮膚の保護 :

手の保護具

不浸透性手袋。まず、信頼できるサプライヤに確認すること。

その他

適切な保護衣を着用する。雇用主の規定に従う。

呼吸用保護具

通常必要ない。

熱的危険性

該当なし

一般的な衛生上の注意事項

この物質を取り扱った後、飲食や喫煙の前には必ず洗浄する等、個人の衛生管理を徹底する。汚染物質を除去するために、作業着や保護具を定期的に洗濯する。使用中は飲食をしない。

9 物理的及び化学的性質

外観	ゲル
物理的状態	液体
形状	ゲル
色	オフホワイト
匂い	無臭
匂いのしきい値	なし
pH	1
融点 / 凝固点	-5°C (23°F)
初期沸点	> 100°C (> 212°F)
流動点	なし
比重	1.1
分配係数 (n- オクタノール / 水)	なし
引火点	なし
蒸発速度	なし
可燃性 (固体、気体)	該当なし
爆発上限 / 下限	なし
蒸気圧	なし
蒸気密度	なし
相対密度	なし
溶解度	なし
自然発火点	なし
分解温度	なし
粘度	粘性
その他の情報 :	
爆発性	爆発性なし
酸化性	酸化性なし

10 安定性及び反応性

反応性	強アルカリ性物質と激しく反応する。還元剤と反応することがある。強酸化剤と反応することがある。
危険有害反応の可能性	通常の使用条件下では、危険な反応は知られていない。
化学的安定性	通常条件下では安定である。

残留性及び分解性	なし
生体蓄積性	
土壌中の移動性	なし
一般的な移動性	なし
その他の有害性	なし

13 廃棄情報

廃棄上の注意	回収して再生利用するか、密閉容器に入れ認可を受けた廃棄物処理場で処理する。適用されるすべての規制に従って廃棄する。
地域の廃棄物処理規制	適用されるすべての規制に従って廃棄する。
有害廃棄物コード	廃棄物コードは、使用者、生産者、廃棄物処理業者の間で協議の上、決定される。
残渣 / 未使用製品からの廃棄物	地域の規制に従って廃棄する。空の容器やライナーには、製品の残留物が残っていることがある。この物質とその容器は、安全な方法で廃棄しなければならない（参照：廃棄上の注意）。
汚染された包装	空容器には製品の残留物が残っている能性があるので、容器が空になった後もラベルの警告に従うこと。空容器は、リサイクルまたは処分のために認可された廃棄物処理場に持ち込む必要がある。

14 輸送上の注意

危険物輸送 (TDG) 分類証明	危険物輸送規則のパート 2.2.1 (SOR/2014-152) に従い、本製品の分類が SDS 発行日現在で正しいことを証明する。
米国運輸省 (DOT)	危険物としての規制されていない。
危険物輸送 (TDG - カナダ)	危険物としての規制されていない。

15. 規制情報

カナダ連邦規制	この製品は、HPR の危険有害性基準に従って分類されており、SDS には HPR で要求されるすべての情報が記載されています。	
カナダ DSL チャレンジ対象物質：記載されている物質		
	結晶質シリカ (CAS 14808-60-7)	記載あり
輸出管理リスト (CEPA 1999、スケジュール 3)		記載なし
温室効果ガス		記載なし
前駆物質管理規制		規制なし
WHMIS 2015 分類		該当なし
米国連邦規制		
TSCA 第 12(b) 項 輸出通知 (40CFR707、サブパート D)		規制なし
CERCLA 有害物質リスト (40 CFR 302.4)		
	リン酸 (CAS 7664-38-2)	記載あり
米国 OSHA 特定規制物質 (29 CFR 1910.1001-1050)		記載なし
スーパーファンド修正および再授權法、1986 (SARA)		
危険有害性カテゴリー		
	即時性の危険	- なし
	遅延性の危険	- なし
	火災の危険	- なし
	圧力による危険	- なし
	反応性危険	- なし
SARA 302 極めて危険有害な物質		なし
SARA 311/312 有害化学物質		なし

安全データシート

SARA 313 (TRI 報告)

規制なし

その他の連邦規制

大気浄化法 (CAA) 第 112 項 有害大気汚染物質 (HAPs) リスト

規制なし

大気浄化法 (CAA) 第 112(r) 項 偶発的放出防止 (40 CFR 68.130)

規制なし

米国州規制

米国州規制

米国 - カリフォルニア州危険有害物質 (責任者向け) : 記載されている物質

リン酸 (CAS 7664-38-2)

記載あり

米国 - イリノイ州化学物質安全法 : 記載されている物質

リン酸 (CAS 7664-38-2)

記載あり

米国 - ルイジアナ州流出事故報告 : 記載されている物質

リン酸 (CAS 7664-38-2)

記載あり

米国 - ミネソタ州危険有害物質 : 記載されている物質

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7)

記載あり

リン酸 (CAS 7664-38-2)

記載あり

尿素 (CAS 57-13-6)

記載あり

米国 - ニュージャージー RTK - 物質 : 記載されている物質

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7)

リン酸 (CAS 7664-38-2)

米国 - テキサス州影響度スクリーニングレベル : 記載されている物質

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7)

記載あり

リン酸 (CAS 7664-38-2)

記載あり

尿素 (CAS 57-13-6)

記載あり

米国マサチューセッツ州 RTK - 物質リスト

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7)

リン酸 (CAS 7664-38-2)

米国ニュージャージー州労働者及び地域住民の知る権利法

規制なし

米国ペンシルベニア州労働者及び地域住民の知る権利法

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7)

リン酸 (CAS 7664-38-2)

米国ロードアイランド州 RTK

リン酸 (CAS 7664-38-2)

米国カリフォルニア州プロポジション 65

警告 : 本製品は、カリフォルニア州において癌を引き起こすことが知られている化学物質を含んでいます。

米国 - カリフォルニア州プロポジション 65 - CRT : 記載日 / 発がん性物質

結晶質シリカ (CAS 14808-60-7)

記載あり : 1988 年 10 月 01 日

在庫状況

国または地域

在庫品名

在庫にある (はい/いいえ) *

カナダ

国内物質リスト (DSL)

はい

カナダ

非国内物質リスト (DSL)

いいえ

米国及びプエルトリコ

有害物質規制法 (TSCA)

はい

* 「はい」は、この製品のすべての構成部品が、管理国によって管理されている在庫要件に適合していることを示します。

16. その他の情報

免責事項

このシートに記載されている情報は、現在入手可能な最善の知識と経験に基づいて書かれています。ここに含まれる情報は、技術的に正確で信頼できると考えられる情報源から入手したものです。製品の危険性を完全に開示するためにあらゆる努力が払われていますが、データによっては入手できない場合があるため、その旨が記載されています。実際の製品の使用条件はサプライヤの管理外であるため、この資材の使用者は、適用されるすべての法律および規制文書の要件に従って十分に訓練されていることを前提としています。本書に記載されている情報の使用または依存によって生じた損失、傷害、結果的損害について、明示または黙示の保証を行うものではありません。

NFPA コード

(健康 : 1)
(可燃性 : 0)
(反応性 : 0)

発行日

2018 年 1 月 22 日

バージョン番号

01

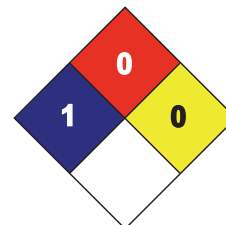
発効日

2018 年 1 月 22 日

作成者

メーカー担当者

LEGEND	
深刻	4
重い	3
中程度	2
軽い	1
軽微	0



その他の情報

最新の SDS については、文書の最初のページに記載されているサプライヤ/メーカーにお問い合わせください。